

建設ニュース/土木委員会報告

<p>いきいきとした現場づくりを！！ ~第2回九地整県内事務所との意見交換会を開催~</p>	意見交換会開催日
	熊本:平成21年12月22日(火)
	菊池:平成22年1月20日(水)
	八代・川辺:平成22年2月22日(月)

九州地方整備局熊本県管内事務所と熊本県建設業協会土木委員会の企画で『現場施工の技術向上に関する意見交換会』を開催しました。昨年は熊本県ブロックで開催しましたが、今年は事務所単位で開催することにし、熊本・菊池・八代の3箇所で実施しました。

熊本河川国道事務所との意見交換会には現場技術者ら約40名の参加があり、4班編成により各班2テーマについて活発な意見交換を行い、その後各班からの結果発表及び質疑応答を行いました。終了後に昨年にはなかった新たな試みとして、「いきいき現場づくり」に対する意見や最近のマスコミ等の話題について日頃から思うことを自由討議しました。施工者からは「若手の育成をどうしたらよいか?」という悩み事や、事務所からは「発注者への協議をメールで送る際に、窓口である主任監督員へはTo:で、事務所関係課へはCc:で送れば、現場窓口はもちろん、その後協議する事務所へも情報共有ができるので、些細なことでもどしどしメールして欲しい」といったアドバイスなどもあり、お互いに参考になったと思います。

菊池川河川事務所との意見交換会には土木委員並びに現場技術者約30名の参加があり、全員会議の形式で行いました。意見交換のテーマは熊本河川と共通のもので行い、さらに九地整のHPの「いきいき現場づくり」のコーナーに投稿されている全ての意見と回答の紹介があり、今後施工者としてうまく活用して行ければと思います。

八代河川国道事務所並びに川辺川ダム砂防事務所との意見交換会には現場技術者をはじめ約50名の参加があり、2班編成により各班2テーマについて活発な意見交換を行いました。意見交換後各班ごとにテーマ単位で班の討議結果をまとめ、発表及び質疑応答を行いました。書類の簡素化についての意見交換の中で、協議書類はポンチ絵でもいいので理解出来るものであれば良い、ワンデーレスポンスを円滑に運営するために施工者の方で回答を頂きたいリミットがある場合は、その日付けを入れて協議書を主任監督員に揚げる等、具体的な改善方を示せるものあり、現場施工の改善に繋がればと思います。

今後も引き続き意見交換会を定期的で開催するとともに、**発注者、受注者が良好な関係を築きながら、いきいきとした現場づくりを進めていきます。**

意見交換会開催の背景・目的

- 1) 公共工事の品質確保、工事の安全対策施工管理等の推進・向上を図るためにも、発注者と受注者が率直な意見交換を通して、双方が抱える諸問題を現場レベルでの改善方策について、みんなで考える意見交換の場を設けること。
- 2) 現状の公共事業への様々な批判の中で、お互いの役割を分割し、第三者からの誤解されない、良好なパートナーシップを構築しながら、公共事業への信頼回復と適正化を図るものとする。
- 3) 更なる双方の情報共有やコミュニケーション等を図るとともに、このような場・機会の継承拡大に努める。

意見交換会の討議テーマ

工事監理連絡会のあり方について
 ワンデーレスポンスの円滑な運用について
 設計変更・工事一時中止等について
 書類の簡素化について

